

今日からはじめてみませんか「エコモビリティライフ」

環境の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげた言葉で、クルマと電車、バス、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイル、それが「エコ モビリティライフ」(エコモビ)です。

愛知県では、地球環境にやさしく、安全で健康的な「エコモビ」を県民運動として広めていきたいと考えています。みなさんも、いっしょに「エコモビ」を始めてみませんか。



近所へは「徒歩」で、
少し遠くは「自転車」で。



健康のために
「徒歩」や「自転車」で。

リラックスして
「電車」や「バス」で。



少し不便でも
「電車」や「バス」で。

駅まではクルマ、
そこから「電車」に乗り換え。



クルマを使うときは
相乗りやカーシェアリングで。

MEMO

Blank lined area for notes.



はじめよう！環境にやさしい交通行動 エコモビリティライフ 県民の集い2015

日時 2015年11月6日(金) 13:30~15:30 (開場13:00)

場所 愛知芸術文化センター 12階 アートスペースA

主催 愛知県・あいちエコモビリティライフ推進協議会

毎月第1水曜日は「エコモビの日」

知って得するエコモビ実践ガイド

検索ボックス: エコモビ 実践

検索



プログラム

- 13:30 主催者あいさつ
- 13:35 平成27年度
「エコモビリティライフ推進表彰」表彰式
- 13:45 表彰団体による取組発表
休憩・ポスターセッション*
- 14:30 中野ジェームズ修一氏 講演

*会場後方において、県内で「エコモビ」活動を行っている団体の取組を紹介。

フィジカルトレーナー/フィットネスモチベーター
有限会社スポーツモチベーション最高技術責任者

中野ジェームズ修一氏 講演

「からだが若返る7つの習慣」

～エコウォーキングと7つの秘訣でぽっこりお腹を解消～



【講師プロフィール】

日本では数少ないメンタルとフィジカルの両面を指導できるトレーナー。「論理的かつ結果を出すトレーナー」として、卓球の福原愛選手やバドミントンの藤井瑞希選手など、多くのアスリートから絶大な支持を得る。クルム伊達公子選手の現役復帰にも貢献した。2014年からは、青山学院大学駅伝チーム(2015年箱根駅伝総合優勝)のフィジカル強化指導も担当。自身が技術責任者を務める会員制トレーニング施設「CLUB 100」は、常に入会待ちの状態が続く。全国各地で行う「運動の大切さ」、「やる気」に関する講演は、年間で60本を超える。主な著書に『下半身に筋肉をつけると「太らない」「疲れない」』(大和書房)などベストセラー多数。

<http://www.sport-motivation.com/>

「エコモビリティライフ推進表彰」

「エコモビリティライフ」(エコモビ)の一層の普及・定着を図るため、「エコモビ」推進のための取組や「エコモビ」活動を積極的かつ効果的に行っている団体を表彰しています。

平成27年度表彰団体



尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク

『OSCN じてんしゃスクール』

自転車の交通教育の重要性に着目し、「大人が変われば、子どもも変わる」を合い言葉に、行政、警察、学校、民間企業など地域の関係団体からの協力も得ながら、自転車の乗り方スクールや指導者講習会等の多様な事業を効果的に実施し、安全で楽しい自転車利用を推進。



親子で体験するスクールの開催



形原地区公共交通協議会

『形原地区支線バス「あじさいくるりんバス」の導入と利用促進』

交通空白地解消のため、地域主体により熱意をもって、コミュニティバスの運行に向けて取り組み、運行ルートやダイヤの設定などについて、地元での協議、意見交換等を重ねることで、スムーズな路線開設につなげるとともに、利用促進の取組を積極的に実施。



地域で盛り上げた出発式